

【河川教育】

石狩川振興財団では関係機関・市民団体等の支援として石狩川の水害や治水の歴史、水利用、流域の風土、水文化、防災、河川環境及び川の安全利用などをテーマに学習活動を実践しています。

実践拠点「砂川遊水地管理棟」

『防災フェスティバル』

開催日：平成 29年 7月 30日（日）

【活動の概要】

砂川遊水地管理棟で「防災フェスティバル」が行われ、たくさんの親子や子どもたちが参加しました。オープニングはお天気キャスター・防災士の菅井貴子さんの講演で楽しくわかりやすく防災について学び、その後降雨体験装置・魚類調査体験などを楽しみました。

当財団は、今年から新たに液体窒素による実験を加えて、マグネット釣り、スーパーボールすくい、カレンダー作りや川の模型などを担当しました。

【主 催】

NPO法人オアシス、砂川子どもの水辺協議会、滝川河川事務所、砂川市教育委員会

【日 時】

平成 29年 7月 30日（日）

【場 所】

砂川遊水地管理棟、砂川遊水地

【内 容】

菅井貴子氏による防災講演会
降雨体験装置（滝川河川事務所で実施）
魚類調査体験（滝川河川事務所で実施）
マグネット釣り
スーパーボールすくい
絵手紙 DE カレンダー
遊水地模型説明
スーパーキッズボート
液体窒素による科学実験
紙芝居放映
アンケート調査
コーヒーの提供



菅井貴子さんによる講演を真剣に聞く参加者



キッズスタッフが大活躍!



遊水地の仕組みを模型で学びます



砂川小学校児童の声入り紙芝居を上映



降雨体験装置（滝川河川事務所で実施）



液体窒素を使っていろいろな実験を楽しみました



絵手紙も大盛況



キッズボードの実施